

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型番: MM-WLMSP2	
シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	
保証期間 1年	お買い上げ年月日 年 月 日

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

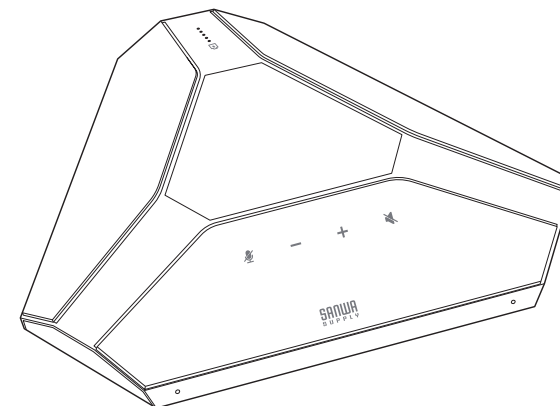
岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区横岡1-6-37 TM仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIKI
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区京橋4-5-36 ONEST新大スクエア
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル
TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CF/AE/RI/DaNo



ワイヤレス会議スピーカーフォン (大人数向け・高性能MEMSマイク搭載) 取扱説明書

MM-WLMSP2



最新の情報はWEBサイトで
<https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の
最新情報は▶
コチラ



本取扱説明書の内容、デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

目次

P.03	1.はじめに	16	13.パソコンの設定
	2.セット内容		・Windows 11・10の場合
04	3.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)	17	・mac OSの場合
06	4.特長	18	14.操作方法
	5.対応機種		・基本操作
07	6.仕様	20	15.各種操作方法・LED点灯一覧
08	7.各部の名称とはたらき	21	16.【例】TeamsやZoomでの設定(Windows)
10	8.充電方法	22	17.トラブルシューティング
11	9.電源のON・OFF	24	保証規定
12	10.2.4GHzワイヤレスで接続する		
13	11.USBケーブル(有線)で接続する		
14	12.スピーカーフォンの増設		

1 はじめに

この度は、ワイヤレス会議スピーカーフォン(大人数向け・高性能MEMSマイク搭載)「MM-WLMSP2」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

2 セット内容

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。

万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

①スピーカーフォン……………1台	④ACアダプタ……………1個
②レシーバー……………1個	⑤取扱説明書・保証書(本書)……………1部
③充電用USBケーブル……………1本	

※欠品や破損があった場合は、**品番**(MM-WLMSP2)と**上記の番号**(①～⑤)と**名称**(充電用USBケーブルなど)をお知らせください。

3 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

<内部を開けないでください>

- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

- 内部に燃えやすいものや、金属片などが入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続ケーブルを傷つけないでください>

- ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

<本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください>

<ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください>

<小さいお子様には使用させないでください>

注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- 使用中に本製品を移動させないでください。
- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は2.4GHzワイヤレス対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、レシーバーからの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

■ 2.4GHzワイヤレス接続について

- 本製品の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
- 2.4GHzはBluetoothや無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。
- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

■ 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- 2.4GHzワイヤレス対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入りやすくなります。
- 2.4GHzワイヤレス接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などの2.4GHzワイヤレス機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

4 特 長

- 6～12名での会議に使用できます。
- 最大3台の連結が可能です。
- 全指向性の高性能MEMSマイクを6個内蔵しています。
- 会議に必要な機能を各種搭載しています。
- ①FullDuplex(双方向通信):同時発言に対応
- ②エコーキャンセリング
- ③AIノイズリダクション
- ④ビームフォーミング機能:発言者の集音を強化する機能。
- 10Wの高出力スピーカー搭載で相手の声もしっかり聞き取ることができます。
- レシーバーにアンテナが付いているので、安定した接続ができ、操作ボタンつきでペアリングが簡単です。
- マイクミュート、スピーカーミュートが可能です。
- タッチセンサー式のボタンで操作音が相手に聞こえません。
- 電池残量を表示するLED搭載しています。

5 対応機種

■ 2.4GHzワイヤレス接続時

- 対応機種:Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ
- ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

■ USB接続時

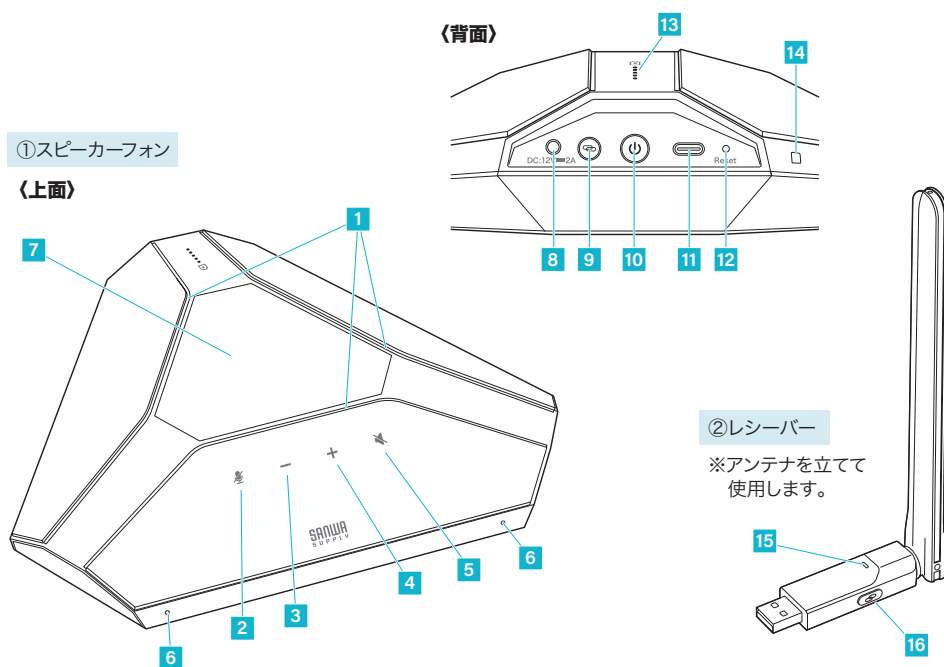
- 対応OS:Windows 11・10、macOS 11・12・13・14・15、macOS 10.12～10.15

6 仕 様

適 合 規 格	2.4GHzワイヤレス	スピーカー出力	10W
周 波 数 範 囲	2.400～2.4835GHz	マ イ ク 個 数	6個(MEMSマイク)
通 信 距 離	約20m	マ イ ク 感 度	－37±1dBFS(94dB SPL@1kHz)
再生周波数範囲	155～20,000Hz	マ イ ク 指 向 性	無(全)指向性
電 源	内蔵型リチウムイオンバッテリー	マイク集音範囲	約3～5m/360°
充 電 時 間	約6時間	A C ア ダ プ タ	DC12V/2A
連 続 再 生 時 間	最大約13時間	サ イ ズ	約W240xD271xH68mm
連 続 通 話 時 間	最大約13.5時間	重 量	約1050g
連 続 待 受 時 間	最大約22時間		

※使用環境によって異なります。

7 各部の名称とはたらき



名 称	機 能
1 動作表示LED(スピーカーフォン)	機器の状態に合わせて点灯・点滅します。
2 マイクミュートボタン	マイクを一時的に停止し、こちら側の音声を相手に聞こえなくします。
3 音量ダウンボタン	音量を下げます。
4 音量アップボタン	音量を上げます。
5 スピーカーミュートボタン	スピーカーを一時的に停止し、相手側の音声を聞こえなくします。
6 マイク	音声を入力します。
7 スピーカー	音声を出力します。
8 ACポート	付属のACアダプタでスピーカーを充電する際に使います。
9 ペアリングボタン(スピーカーフォン)	レシーバーと接続する際に使います。
10 電源ボタン	電源のON・OFFを行います。
11 USB Type-Cポート	スピーカーフォンをUSB接続する場合に付属の充電用USBケーブルを接続します。
12 リセットボタン	このボタンは使用しません。
13 バッテリーLED	バッテリー残量を表示します。
14 セキュリティスロット	標準のスロットサイズです。
15 動作表示LED(レシーバー)	機器の状態に合わせて点灯・点滅します。
16 ペアリングボタン(レシーバー)	スピーカーと接続する際に使います。

※ 2 3 4 5 のボタンはタッチ操作、9 10 のボタンは物理ボタンです。
 ※各LEDの詳細については、「15.各種操作方法・LED点灯一覧」をご覧ください。

8 充電方法

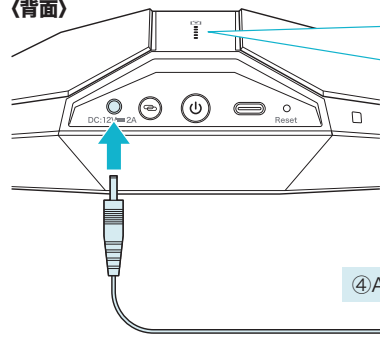


- はじめてご使用になるときは、スピーカーフォンのバッテリーLEDが全て白色に点灯するまで充電してください。
- 必ず付属のACアダプタで充電してください。

- ① 付属のACアダプタとスピーカーフォンを接続します。
充電中はバッテリーLEDが白色に点滅します。
- ② バッテリーLEDが全て白色に点灯したら充電完了です。

① スピーカーフォン

〈背面〉

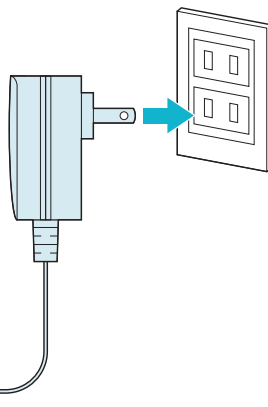


バッテリーLED



- … 100%
- … 80%
- … 60%
- … 40%
- … 20%

④ ACアダプタ



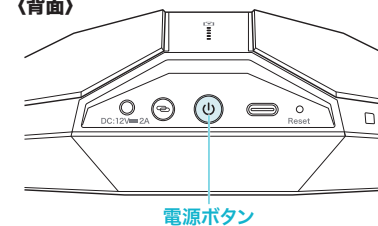
9 電源のON・OFF

■ 電源をONにする

電源がOFFの状態ですべてのLEDが点滅します。

「Power on」とアナウンスがあり、動作表示LEDが(青)色に点灯します。バッテリーLEDも白色に点灯します。

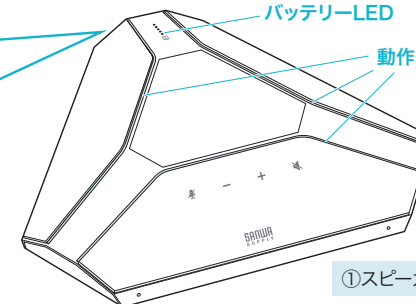
〈背面〉



電源ボタン

バッテリーLED

動作表示LED



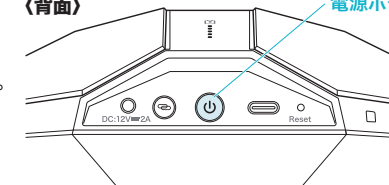
① スピーカーフォン

■ 電源をOFFにする

電源がONの状態ですべてのLEDが点滅します。

「Power off」とアナウンスがあり、全てのLEDが消灯します。

〈背面〉



電源ボタン

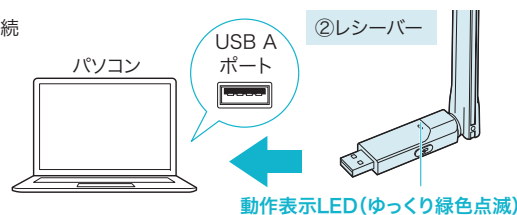
10 2.4GHzワイヤレスで接続する

※接続方法により、基本音量が変わる場合があります。

！ 初回購入時、MM-WLMSP2はレシーバーとペアリング済の状態です。
※ペアリングできていない場合は、以下の内容を参照してペアリングしてください。

- ① 本製品のレシーバーをパソコンのUSBポートに接続してください。接続後はアンテナを立ててください。

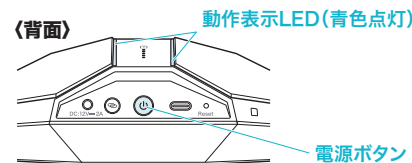
レシーバーの動作表示LEDが緑色にゆっくり点滅します。



- ② 本製品の電源を入れてください。
「Connected」とアナウンスがあれば接続完了です。

接続完了時、スピーカーフォンの動作表示LEDは青色点灯、レシーバーの動作表示LEDが緑色点灯になります。

デバイス名: **MSPRC2**



接続できない場合

- (1) スピーカーフォンのペアリングボタンを長押しすると「Ready to pair」とアナウンスが流れ、動作表示LEDを点滅させます。
(2) レシーバーのペアリングボタンも長押しし、動作表示LEDを点滅させます。
(3) Connectedとアナウンスがあれば接続完了です。

※上記でもうまくいかない場合はスピーカーフォンの初期化をして(2)からやり直してください。

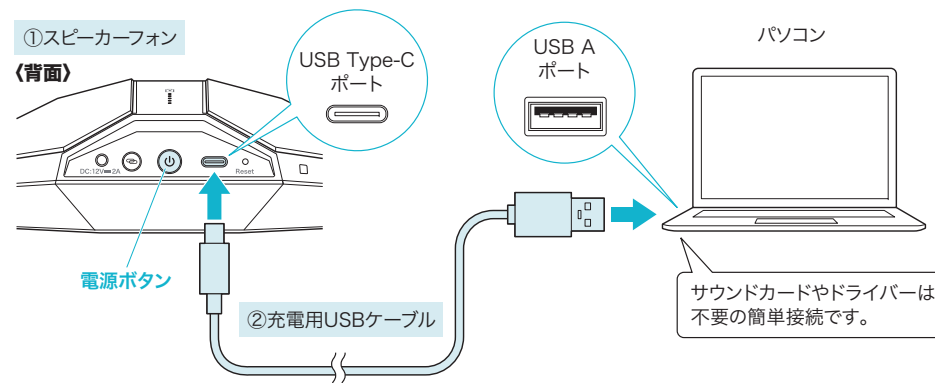
初期化方法: マイクミュートボタン・スピーカーミュートボタンを同時に長押しします。

「Reset Completed Ready to pair」とアナウンスが流れたら初期化は完了です。

11 USBケーブル(有線)で接続する

※接続方法により、基本音量が変わる場合があります。

- ① パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
② スピーカーフォンの電源をONにします。
③ スピーカーフォンを充電用USBケーブルで接続します。「USB Mode」とアナウンスが流れます。
④ 自動的にドライバーがインストールされ、動作表示LEDが青色に点灯し本製品を使用できます。



！ USB接続をした場合は「13.パソコンの設定」で設定を行ってください。
※レシーバーをパソコンに接続した状態で充電用USBケーブルを接続した場合、USBモードが優先されます。
この状態で充電用USBケーブルを抜くと「Wireless Mode」とアナウンスが流れ、2.4GHz接続になります。

12 スピーカーフォンの増設

■ スピーカーフォンの増設方法 ※別途MM-WLMSP2の追加購入が必要です。

- ①増設(追加)するスピーカーフォンの初期化を行います。
既にペアリング済のスピーカーフォンの電源をOFFにして、
増設するスピーカーフォンの電源をONにしてください。

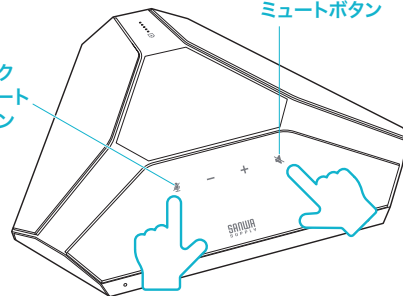
- ②マイクミュートボタンとスピーカーミュートボタンを
約5秒同時押し(タッチ)します。

「Reset Completed Ready to pair」とアナウンスが
流れたら初期化は完了です。

①スピーカーフォン

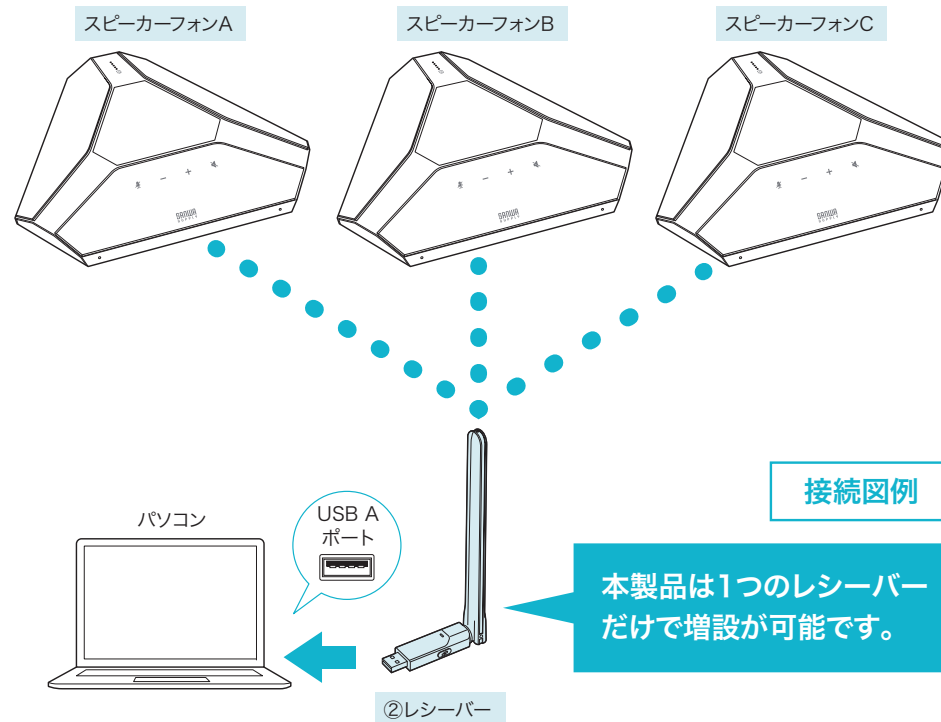
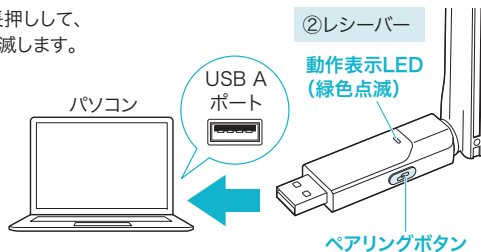
マイク
ミュート
ボタン

スピーカー
ミュートボタン



- ③レシーバーをパソコンに接続し、ペアリングボタンを長押しして、
ペアリングモードにします。動作表示LEDが緑色に点滅します。
※増設の際に使用するレシーバーは1つだけです。

- ④スピーカーフォンから「Connected」とアナウンスが
流れたら接続完了です。
※増設をした場合、マイクミュート+スピーカーミュート
+音量調節は連動します。個別に設定はできません。



接続図例

本製品は1つのレシーバー
だけで増設が可能です。

13 パソコンの設定

下記の通りパソコンの設定を行ってください。

- アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。
- 使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windows 11・10の場合

※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。

①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または、「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。

②「サウンド」をクリックします。

③[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ、USB接続時は「MM-WLMSP2」、2.4GHzワイヤレス接続時は「MSPRC2」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。

選択したサウンドデバイスに  が付きます。

※既に  が付いている場合もあります。

※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0になっていないかも確認してください。

④「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。



■ mac OSの場合

※操作画面は参考です。ご使用のバージョンにより画面は異なります。

①アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。



②「サウンド」をクリックします。

③[出力]と[入力]のリストの中から、それぞれUSB接続時は「MM-WLMSP2」、2.4GHzワイヤレス接続時は「MSPRC2」を選択します。
※この時、それぞれの音量調整と「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。

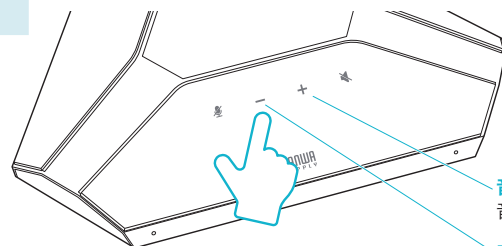
④左上の  をクリックし、サウンドのプロパティを終了します。



14 操作方法

■ 基本操作

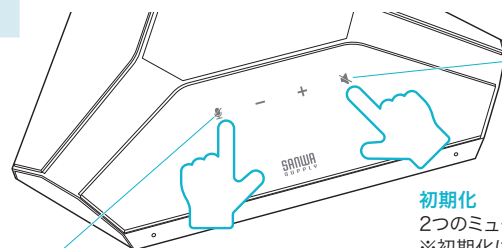
音量調節



音量アップボタン
音量を上げる/1回タッチする

音量ダウンボタン
音量を下げる/1回タッチする

初期化



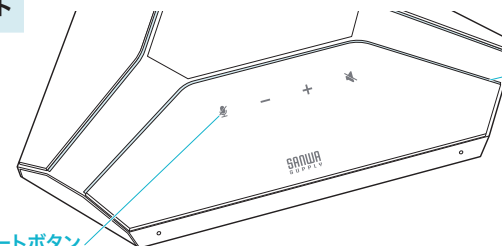
マイクミュートボタン

スピーカーミュートボタン

初期化
2つのミュートボタンを約5秒同時押し(タッチ)
※初期化に成功すると「Reset Completed Ready to pair」のアナウンスが流れます。

■ 基本操作

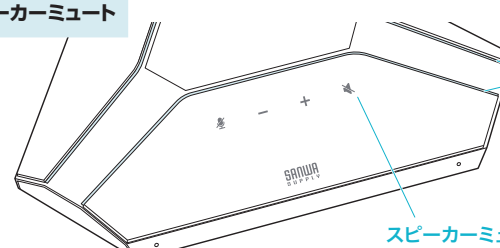
マイクミュート



マイクミュートボタン
軽く1回タッチする

動作表示LED
(マイクミュート中:赤色点灯)
マイクミュート解除:青色点灯
ミュート中にもう1度タッチ
するとミュートが解除されます。

スピーカーミュート



スピーカーミュートボタン
軽く1回タッチする

! マイクとスピーカーのミュートが
両方ONの場合、LEDは赤色に
ゆっくり点滅します。

動作表示LED
(スピーカーミュート中:青色点滅)
スピーカーミュート解除:青色点灯
ミュート中にもう一度タッチ
するとミュートが解除され、
LEDは青色点灯になります。

15 各種操作方法・LED点灯一覧

各LEDの場所については、「7.各部の名称とたらしき」をご覧ください。

	動作・状態	操作方法	動作表示LED (スピーカーフォン)	バッテリー LED	動作表示LED (レシーバー)	アナウンス
基本操作	電源ON	電源OFFの状態で電源ボタンを約3秒間長押し	青色点灯	白色点灯	緑色点滅	Power on
	電源OFF	電源ONの状態で電源ボタンを約2秒間長押し	消灯	消灯	消灯	Power off
	ペアリングモード	ペアリングボタンを長押し	青色点滅	—	緑色点滅	Ready to pair
	ペアリング成功	—	青色点灯	—	緑色点灯	Connected
	機器未接続	—	青色点滅	—	緑色点滅	Disconnected
	充電中	—	—	白色点滅	—	—
	充電完了	—	—	白色点灯	—	—
	電池残量低下	—	—	白色点滅	—	Battery Low
	音量調節	音量アップボタン、音量ダウンボタンで調節	—	—	—	—
	初期化	2つのミュートボタンを約5秒同時押し	青色点滅	—	緑色点滅	Reset Completed Ready to pair
通話操作	マイクミュート	通話中にマイクミュートボタンを押す	赤色点灯	—	—	—
	スピーカーミュート	通話中にスピーカーミュートボタンを押す	ゆっくり 青色点滅	—	—	—

16 【例】TeamsやZoomでの設定 (Windows)

Teamsの設定方法

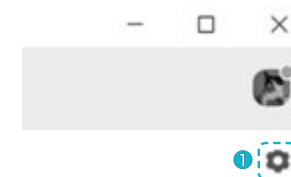
- Teamsのメイン画面右上にある…ボタンをクリックします。
- 「設定」をクリックします。
- 「デバイス」を開いて「スピーカー」のデバイスリスト(プルダウン)からUSB接続時は「MM-WLMSP2」、2.4GHzワイヤレス接続時は「MSPRC2」を選択します。
- 「マイク」のデバイスリスト(プルダウン)からUSB接続時は「MM-WLMSP2」、2.4GHzワイヤレス接続時は「MSPRC2」を選択します。
「マイクの感度を自動的に調整する」をONにしてください。



これでTeamsの設定は完了です。

Zoomの設定方法

- Zoomのホーム画面右側にある歯車マークをクリックします。
- [オーディオ]をクリックします。
- Zoomで使用するマイクとスピーカーを本製品にするために、
(1)「スピーカー」からUSB接続時は「MM-WLMSP2」、2.4GHzワイヤレス接続時は「MSPRC2」を選択します。
(2)「マイク」からUSB接続時は「MM-WLMSP2」、2.4GHzワイヤレス接続時は「MSPRC2」を選択します。



これでZoomの設定は完了です。

17 トラブルシューティング

Q) USBハブに接続 できますか？

A) 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワードハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニターのUSBポートでは使用できない場合があります。

Q) 本製品を接続しているのに本製品 から音が出ずに「パソコン本体の スピーカー」から音が出る。 または、音声入力ができない。

A) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「13.パソコンの設定」を参考に本製品を優先するよう設定変更してください。

Q) 本製品を接続したまま パソコンのスピーカーで 音楽を聴こうとすると 本製品から音が出る。

A) 「13.パソコンの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切替わります。
※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再起動してください。

Q) Teamsの通話の音声は本製品から、 音楽はパソコン本体のスピーカー から再生させたい。

A) 「13.パソコンの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Teamsの「ツール」→「設定」→「デバイス」→「スピーカー」を「MM-WLMSP2」に設定します。

Q) Teamsの通話時に、 マイクの音量が小さい。

A) Teamsの「ツール」→「設定」→「デバイス」の「☐ マイクの感度を自動的に調整する」のチェックを外して音量を調整してください。

Q) 環境ノイズが入る。

A) 相手にこちらの環境ノイズが聞こえる場合は、本製品を雑音源(パソコンやプロジェクターの放熱ファン、クーラーの下)から離して設置してください。

Q) スピーカーフォンとレシーバー の接続がうまくいかない

A) 一度スピーカーフォンとレシーバーの接続を初期化して再接続を行ってください。

その他ご質問、ご不明な点はWEBサイトへ

弊社サポートページ

- サポート情報
- 各種対応表
- ソフトダウンロード
- Q&A(よくある質問) etc.

